

相馬地方広域市町村圏組合財政状況

相馬地方広域市町村圏組合財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき年2回財政状況について公表しています。

1 令和元年度下半期の各会計予算執行状況

(令和元年10月1日～令和2年3月31日)

令和元年度一般会計及び看護専門学校特別会計の令和2年3月31日現在における予算執行状況は、次のとおりです。

なお、本組合の会計年度は3月31日に終了しますが、収入や支出を整理するための期間(出納整理期間)が4月1日から5月31日まで設けられているため、予算執行状況の数値は、実際の決算額とは異なります。

(1) 一般会計

令和元年度一般会計当初予算額は、歳入歳出それぞれ16億1,623万8千円でしたが、10月、12月及び2月に補正を行い、予算総額は歳入歳出それぞれ16億5,155万9千円になりました。

予算の執行状況については、令和2年3月31日現在、歳入は15億4,675万1千円(収入率93.7%)、歳出は14億1,113万円(執行率85.4%)となっています。

各詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	予算現額	収入済額	予算現額に比し 増 減	収入率
1 分担金及び負担金	1,448,586	1,448,586	0	100.0%
2 使用料及び手数料	1,613	1,969	356	122.1%
3 国庫支出金	15	0	△ 15	0.0%
4 県支出金	109,492	1,266	△ 108,226	1.2%
5 財産収入	221	3,393	3,172	1535.3%
6 寄附金	1	0	△ 1	—
7 繰越金	68,790	68,790	0	100.0%
8 諸収入	5,241	5,147	△ 94	98.2%
9 組合債	17,600	17,600	0	100.0%
合 計	1,651,559	1,546,751	△ 104,808	93.7%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	予算現額	支払済額	予算残額	執行率
1 議会費	2,350	1,948	402	82.9%
2 総務費	68,784	65,147	3,637	94.7%
3 衛生費	37,704	1,165	36,539	3.1%
4 消防費	1,428,416	1,297,781	130,635	90.9%
5 公債費	45,089	45,089	0	100.0%
6 予備費	69,216	0	69,216	—
合 計	1,651,559	1,411,130	240,429	85.4%

(2) 看護専門学校特別会計

令和元年度看護専門学校特別会計当初予算額は、歳入歳出それぞれ2億5,790万5千円でしたが、10月、12月、2月及び3月に補正を行い、予算総額は歳入歳出それぞれ2億6,811万6千円になりました。

予算の執行状況については、令和2年3月31日現在、歳入は2億6,974万7千円(収入率100.6%)、歳出は2億4,422万5千円(執行率91.1%)となっています。

各詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	予算現額	収入済額	予算現額に比し 増 減	収入率
1 分担金及び負担金	219,810	219,810	0	100.0%
2 使用料及び手数料	33,200	34,664	1,464	104.4%
3 寄附金	1	0	△ 1	—
4 繰越金	14,457	14,457	0	100.0%
5 諸収入	608	816	208	134.2%
6 県支出金	40	0	△ 40	0.0%
合 計	268,116	269,747	1,631	100.6%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	予算現額	支払済額	予算残額	執行率
1 看護専門学校費	210,405	202,669	7,736	96.3%
2 公債費	41,557	41,556	1	100.0%
3 予備費	16,154	0	16,154	—
合 計	268,116	244,225	23,891	91.1%

(3) 組合債の状況

令和2年3月31日現在の組合債の状況は、一般会計における未償還元利金が7,129万2千円、看護専門学校特別会計における未償還元利金が4,155万6千円で、両会計を合わせた未償還元利金は1億1,284万8千円となっています。

各詳細については次のとおりです。

(単位:千円)

項 目	未償還元金	未償還利子	合計
一般会計 消防施設整備事業債	71,066	226	71,292
特別会計 看護専門学校整備事業債	41,154	402	41,556
合 計	112,220	628	112,848

(4) 組合財産の状況

令和2年3月31日現在の組合所有財産の状況については、次のとおりです。

項 目	内 容	項 目	内 容
土 地	10,713.21 m ²	有 価 証 券	786 万円
建 物	6,171.82 m ²	自 動 車	46 台

2 令和2年度予算概況

令和2年度当初予算は、各種事業の費用対効果を踏まえたうえで、限られた財源を有効に活用し、安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、効率的・効果的な予算編成を行いました。

(1) 一般会計

令和2年度一般会計の予算総額は、歳入歳出それぞれ16億995万5千円となり、前年度に比べて628万3千円(0.39%)の減となりました。

歳入の主なものは、構成市町村からの負担金が14億7,511万3千円で、歳入全体の91.63%を占めています。その内訳は、総務費負担金4,759万8千円、民生費負担金2,310万円、衛生費負担金3,718万1千円、消防費負担金13億2,178万7千円、消防施設整備負担金4,544万7千円となっています。

歳出の主なものは、消防費が14億2,795万円で、歳出全体の88.70%を占めています。その他の歳出として、議会費246万6千円、総務費7,674万7千円、民生費2,310万円、衛生費3,718万1千円、公債費3,971万1千円となっています。

各詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 分担金及び負担金	1,475,113	1,466,359	8,754	91.63%
総務費負担金	47,598	45,075	2,523	2.96%
民生費負担金	23,100	0	23,100	1.44%
衛生費負担金	37,181	37,704	△ 523	2.31%
消防費負担金	1,321,787	1,338,491	△ 16,704	82.10%
消防施設整備負担金	45,447	45,089	358	2.82%
2 使用料及び手数料	2,000	2,296	△ 296	0.12%
3 国庫支出金	15	15	0	—
4 県支出金	84,655	111,947	△ 27,292	5.26%
5 財産収入	221	221	0	0.01%
6 寄附金	1	1	0	—
7 繰越金	30,000	30,000	0	1.86%
8 諸収入	5,250	5,399	△ 149	0.33%
9 組合債	12,700	0	12,700	0.79%
合 計	1,609,955	1,616,238	△ 6,283	100.00%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 議会費	2,466	2,455	11	0.15%
2 総務費	76,747	74,392	2,355	4.77%
3 民生費	23,100	0	23,100	1.43%
4 衛生費	37,181	37,704	△ 523	2.31%
5 消防費	1,427,950	1,453,785	△ 25,835	88.70%
6 公債費	39,711	45,102	△ 5,391	2.47%
7 予備費	2,800	2,800	0	0.17%
合 計	1,609,955	1,616,238	△ 6,283	100.00%

③ 主な事業

○消防車両整備事業

水槽付消防ポンプ自動車1台を整備し、更なる消防力・災害対応力の充実強化を図ります。

○基幹相談支援センター設置・運営事業

地域における障害者相談支援の中核的な役割を担う相馬地方基幹相談支援センターを設置して、障がい者福祉の充実を図ります。

○救急医療対策事業

休日における急病者の医療を確保する在宅当番医制事業費、歯科在宅当番医制事業費及び休日・夜間に入院治療を要する救急患者の医療を確保する病院群輪番制病院運営事業費を補助します。

○相馬地方介護人材緊急対応事業

高校生を対象とした介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修を実施し、将来の相馬地方における介護事業を担う人材を育成します。

④ 住民負担金と住民サービスの概要

○住民1人あたりが負担する額	12,727 円	
総務費負担金	411 円	
民生費負担金	199 円	
衛生費負担金	321 円	
消防費負担金	11,404 円	
消防施設整備負担金	392 円	
○住民1人あたりの行政サービス経費	13,866 円	
議会費	組合議会運営のために	21 円
総務費	組合業務全般のために	662 円
民生費	障がい者福祉向上のために	199 円
衛生費	救急医療体制のために	321 円
消防費	防災・救命救急のために	12,320 円
公債費	組合の借入金返済のために	343 円

※相馬地方の人口115,904人で計算
(人口は令和元年度普通交付税算定
に用いた人口による)

※年額

(2) 看護専門学校特別会計

令和2年度看護専門学校特別会計の予算総額は、歳入歳出それぞれ2億6,419万5千円となり、前年度に比べて629万円(2.44%)の増となりました。

歳入の主なものは、構成市町村からの負担金が2億2,234万円で、歳入全体の84.16%を占めています。その他、使用料及び手数料が3,524万6千円で、内訳は入学金や授業料などです。

歳出は、看護専門学校費が2億2,163万8千円で、歳出全体の83.89%を占めています。その他、公債費4,155万7千円が15.73%となっています。

各詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 分担金及び負担金	222,340	219,810	2,530	84.16%
2 使用料及び手数料	35,246	34,486	760	13.34%
3 寄附金	1	1	0	—
4 繰越金	6,000	3,000	3,000	2.27%
5 諸収入	608	608	0	0.23%
合 計	264,195	257,905	6,290	100.00%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 看護専門学校費	221,638	215,348	6,290	83.89%
2 公債費	41,557	41,557	0	15.73%
3 予備費	1,000	1,000	0	0.38%
合 計	264,195	257,905	6,290	100.00%